



「コミュニケーション能力」

校長 永瀬 嘉之

これからの社会が求める力や会社が身につけてほしい力、高校生・大学生が身につけたいと思っている力など様々なところで必ず名前が出てくる力の一つが「コミュニケーション能力」だと思います。私自身も「自立した高校3年生」に求める力としてこの能力は欠かせないものだと考えています。しかし、「コミュニケーション能力」と言っても様々なとらえ方や考え方があります。これだという正解はないと思いますし、多様な考え方をすることも大切なことだと思います。そこで今回は、平田オリザさんの考え方や言葉を紹介し、みなさんに考えてもらいたいと思います。

平田オリザさんは劇団「青年団」を主宰され劇作家として活躍されている傍ら、大阪大学など大学で講座を持たれたり、全国の小中学校をまわられ演劇を通して表現能力の重要性を強調されたりしています。島根県でも何度か上演、講演をされていますが、数年前の夏「夢実現チャレンジセミナー」の基調講演をしていただきました。その時の一部を紹介します。

ホスピス(がん末期の治療)の患者の家族から、「この薬効きますか？いつまで飲むのですか？」と聞かれ若手の看護師が薬の効能について説明し家族は納得する。しばらくすると「効いてないようですが、効くのですか？」とまた聞いてくる。今度はベテランの看護師が丁寧に説明し、また納得する。しかし、このことがしばらく繰り返された。次第に病院では、クレーマーとして扱われていった。しかし、ある医者がその家族に一言声をかけた。「おつらいですね。」それ以来家族からの訴えはなくなった。

みなさんはこの言葉の深さがわかりますか？家族は、確かに薬のことは言いたいでしょいうが、その奥にあるつらい気持ち、どうしようもない感情を理解できないと出てこない言葉です。弱さを抱えている人は語ろうと思っても語れないし、語れない。そこに思いをはせ、文脈を読み取ることが必要となります。

このように先生は話されました。文脈を読み取る能力は、人間にしかできない能力だそうですね。私はこれからの社会では最も重要視され、人間として失ってはいけないものだと思います。今年度の初めに『忖度(そんたく)』という言葉で話をしました。本来の意味での『忖度』のできる人間になってほしいと思ったからです。そのためにも、SNSのように書かれた文章での会話だけではなく、顔を合わせ、表情を見ての会話をして、言葉の奥にある思いを理解できる力を養ってほしいと思います。

この原稿を書いているとき、『山陰中央新報』に平田先生の特集記事が載りました。そこで「これまでの成長社会で求められたのは従順さと根性だった。成長後の今は、異なる価値観の人と対話する能力が大切」と言っておられます。これまでの自分を少し変える勇気を持って、自分なりのコミュニケーション能力の向上を目指してください。



平成29年度 学園祭 <白虹歓実 ~ 刻め! 677memories ~>
すばらしかった...感動の東雲祭!

文化の部

8月31日(木)、9月1日(金)



体育館での開会セレモニーでは生徒会執行部
が作ったオープニングビデオを見ました。



展示など、催し物の様子



自然科学部「ペットボトルロケット」



EAST SPIRITS~バンド演奏



文化創造部による演劇

図書委員会によるカフェ

書道パフォーマンス



<クラス展示>

1位: 26R

2位: 25R

3位: 22R

でした!

PTA屋台

大好評でした!



1年生合唱コンクール

1位：15R

2位：13R

3位：14R



体

部

育の

9月2日(土)



今年の東雲祭も無事に終わることができました。

今回は、去年と違って、東雲祭を企画、準備する側の立場でした。1年生の時は当日をただ楽しむだけでしたが、その裏では生徒会や先生方が意見を出し合い、より良いものにするために頑張ってくださいというところが身にしみてわかりました。また、これまでより盛り上げようと新しい企画も出し、生徒会みんなで考えたりもしました。自分たちの出した意見が通ることの難しさ、どうやったらより多くの人達に楽しんでもらえるのかを考えることの大変さがわかりました。大変でしたが、活動を通してとても自分のためになっていると感じることができました。

東雲祭当日には三年生のみなさんに支えてもらい良い方向に盛り上げていただき、楽しむことができました。東雲祭を終えた後に、生徒のみんなや先生方からの「おつかれさま」、「とても楽しかった」、「最高の思い出になった」などの言葉をいただきました。楽しんでもらえたというのが一番の喜びでした。

来年の東雲祭を企画する生徒会の人達には、今年よりさらに良いものを作り上げて欲しいし、その時は大変さがよくわかっている立場だからこそ、力になれることがあると思うのでたくさん頼ってほしいです。今年も最高の東雲祭を思い出に刻むことができました。

ありがとうございました。

《生徒会長 宮本太陽》

赤分団：31R, 35R, 21R, 24R, 11R, 15R

青分団：34R, 36R, 22R, 26R, 12R, 14R

黄分団：32R, 33R, 23R, 25R, 13R, 16R

応援の部	1位：青組	2位：黄組	3位：赤組
競技の部	1位：赤組	2位：黄組	3位：青組
テコの部	1位：青組	2位：赤組	3位：黄組
総合の部	1位：青組	2位：赤組	3位：黄組

東高アラカルト

全国高等学校総合体育大会 (南東北総体)

- ・アーチェリー部
 - 女子団体：46チーム中38位 予選敗退
 - 女子個人戦：若槻 歩夢 87位 渡部 麻奈美 168位
 - 安達 慧 175位 内田 明日華 199位
 - 男子個人戦：竹谷 恵寿 150位 ※自己ベスト
- ・ボート部
 - 男子1× (高木) 準々決勝進出
 - 男子2× (田中・柳田) 予選敗退
 - 女子1× (林) 準々決勝進出
 - 女子4×+ (内藤・安達・吉原・清水・田中・浮田・松原) 準々決勝進出
- ・剣道部
 - 女子個人戦：尾嶋 舞 初戦敗退
- ・その他 (外部団体競技) の出場選手 予選、初戦敗退等
 - 水泳：横川 晶 (200m背泳ぎ)
 - ボクシング：渡部夏志 (バンタム級)
 - 少林寺拳法：藤原悠也 (男子単独演武)
 - 体操：勝平実優

はばたけ未来へ!
全国高等学校総合体育大会
全国高等学校総合文化祭 出場



残念ながら上位進出は難しかったですが、全国の舞台でみんなとてもよい経験ができました!

全国高等学校総合文化祭 (みやぎ総文祭)

弦楽部・書道部・JRC・文化創造部 (放送部門)
※発表・披露のみ

オープンスクール



8月1日(火)、本校のオープンスクールが行われました。

8月に入りとても暑い中でしたが、400名近くの中学生と100名以上の保護者の皆様にお越しいただきました。



【行事予定 H29】

【10月】

- 7日 1,2年模試 (希望者)
- 8日 英検②
- 11日 島大訪問 (1年)
- 東京研修 (2年, ~13)
- 12日 1年校内実力テスト
- 13日 3年進研記述 (~14)
- 18日 ETC⑤
- 20日 3年全統記述 (~21)
- 21日 土曜講座④
- 23日 3年全統M (~25)
- 3年保護者面談 (~25)
- 26日 生徒会長選挙
- 31日 2年進研模試 (~11/1)

【11月】

- 1日 1年進研模試
- 6日 中高連絡会
- 8日 ETC⑥
- 9日 生徒総会
- 10日 3年進研M (~11)
- 11日 土曜講座⑤
- 進路講演会
- 学年PTA (1,2年)
- 13日 防災避難訓練
- 17日 3年全統プレ (~18)
- 28日 期末試験 (~12/2)

【12月】

- 5日 球技大会 (1,2年)
- 8日 松江地区ダンス発表会
- 14日 松江地区高体連 (バスカ)
- 16日 土曜講座⑥
- 22日 終業式
- 保護者面談 (~28)
- 25日 3年特別講座 (~28)

今年もあと三カ月

来年もよろしく!

島根県立松江東高等学校

〒690-0823 島根県松江市西川津町510番地
TEL: 0852-27-3700(代表) FAX: 0852-27-3703
HPアドレス <http://www.matsuehigashi.ed.jp/>

学校だより「EAST NEWS」(カラー版)はホームページにも掲載しています。バックナンバーもありますので、ぜひご覧ください!!

編集・発行 松江東高校総務部